

表2 令和元(2019)年末におけるHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV	異性間の性的接触	3198	832	4030	496	883	1379	3694	1715	5409
	同性間の性的接触*1	12220	4	12224	919	1	920	13139	5	13144
	静注薬物使用	43	2	45	31	3	34	74	5	79
	母子感染	17	10	27	7	9	16	24	19	43
	その他*2	377	41	418	80	33	113	457	74	531
	不明	1353	136	1489	475	569	1044	1828	705	2533
	HIV合計	17208	1025	18233	2008	1498	3506	19216	2523	21739
AIDS	異性間の性的接触	2353	277	2630	320	237	557	2673	514	3187
	同性間の性的接触*1	3852	3	3855	210	2	212	4062	5	4067
	静注薬物使用	30	4	34	28	3	31	58	7	65
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他*2	234	26	260	34	17	51	268	43	311
	不明	1319	109	1428	402	166	568	1721	275	1996
	AIDS合計*3	7798	422	8220	995	431	1426	8793	853	9646
凝固因子製剤による感染者*4		1422	18	1440	—	—	—	1422	18	1440

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2019年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数